



とよみつ姫から見る 関係機関の連携による新商品の開発について ～福岡県菓子工業組合の組合間連携事例～

福岡県菓子工業組合では、福岡県やJA全農ふくれんと連携し、福岡県産のいちじくである「とよみつひめ」を使ったお菓子のレシピを開発し、これを基に組合員が商品化を行うという先進的な取り組みを行っています。本号では、同組合の丸山理事長に行ったインタビューを記事にし、先進事例として皆様にお知らせします。

「とよみつ姫」とは

とよみつ姫とは、「福岡県菓子工業組合」が「JA全農ふくれん」と連携し、県の支援を得て、いちじく「とよみつひめ」を使った新しい菓子のレシピを開発し、この商品のキャラクターとして生まれたのが「とよみつ姫」です。

このマスコットのデザインは、北九州在住の若い女性二名のデザイナーに依頼し、笑顔がかわいらしい、イチジクの妖精をイメージして作られました。

とっても可愛いマスコットですね♪



夏がシーズン!!
そのまま食べても美味しいけど
冷やして食べるのがおすすめ!!
By編集者



「とよみつひめ」とは

「とよみつひめ」は長い年月をかけて試行錯誤のうえに福岡県農業総合試験場豊前分場（行橋市）で独自に開発されたのがいちじく「とよみつひめ」です。色鮮やかな赤ワインのような果肉、従来のイチジクには見られない肉厚な白い果肉、その食感は口いっぱいに広がる甘い香りと舌の上でとろける甘い味わいは、まるでメロンのような、高い糖度にあります。

種類

和菓子・タルト・パウンドケーキ・焼きドーナツ・ソフトクッキー等
なんとお菓子屋ごとに違った種類のお菓子を作っているため、現在20種類程もあるんです！
さらにそのお菓子が詰まった「とよみつ姫の玉手箱」の発売を計画しています♪

店舗名：西洋菓子チムチム
住所：北九州市門司区黄金町5-15
最寄駅：JR門司駅より徒歩10分
TEL：093-391-2807
FAX：093-391-2844
営業時間：午前9：00～午後7：00
店休日：毎週水曜（祝日の場合は翌日）
駐車場：有り
ホームページ：http://www.chimchim.jp/





どうやって「とよみつ姫」は産まれたの？

初めて当時の福岡県食品産業協議会の事務局長とお会いしたとき

「理事長をしている間に福岡のお菓子を作りたいんです・・・」と夢を語ったのが始まりです。

当時の事務局長が「せっかくなら福岡の農産物・名産をつかってやってみたらどうでしょうか」と福岡県庁の園芸課へ繋いでいただいたのが、約四年前。その翌年、一次産業の素材を扱うJA全農ふくれんと組合、福岡県農林水産部園芸振興課、材料組合などの関係者約二十名が一堂に会し、初めての会議を開き、これ以後、新商品実行委員会を立ち上げました。毎月一回程度、商品開発に向け、会議を続けていくうちに、県が知名度を上げようと取り組まれている「とよみつひめ（いちじく）」であり、さらに30%は売り物にならない為それを活用する方法があれば農家とwin-winで面白い！と素材として選び、セミドライやペーストなど原材料の加工とお菓子製作に試行錯誤を重ね、一年かけ「とよみつ姫」が生まれました。

大変だったこと

【6次産業化】

当時の福岡県食品産業協議会の事務局長が「ちょうど6次産業化の補助金がある」と紹介されたことで6次産業化の補助金の情報を得たそうです。「それは是非！」と活用したのですが、1回目の申請は落ちてしまいました。工業組合とJA全農ふくれんのような連携の大きなグループ同士の前例がなく「商品の売り方」や「一緒に出来るのか」等、想定したベースが違ったためです。質問されるが何を言っているかわからなかったそうです。しかし、2回目の審査には、イメージを固めたことで受かり、この補助金のおかげで、商品開発に取り組みました。

【困難な商品開発でも諦めない】

最初、商品開発は、約20名が集まりました。しかし、最終的には6名まで減ってしまったの

です。飴やせんべい、洋菓子屋、和菓子屋等が材料を考えるとどこから始まったからでしょう。先が見えない不安があったためです。しかし、「残った人でどこまでやれるか」。北九州の土地柄は、「昔から好きなことに打ち込む、頑なにやる」。はじめての経験で、これだけ大きなブロックなら注目されるし、「ほれ、できなかったやろ」とは言われたくない。こなくそ頑張る。その意気込みが理事長達の中にあり、困難に打ち勝ち、とよみつ姫は生まれた。

さらに理事長はこのようにお話をされました。「でも、本当はキツかったけども、お菓子を作った後のお客さんの喜ぶ顔が、非常に支えになっていた。それがないとなかなかね。やっばきついけんやめよか、ってなる最終的にお客さんの顔が力になったんよ」

とよみつ姫を作ってよかったこと

あさくらの懇談会で、イチジク農家の方と女性部会の方にお菓子も全部食べてもらった時のことです。最後にお会いする方が「実は去年、雨が多くて、廃棄して出荷できるのが10個中1個から2個だったんです。（お菓子の材料にしてください）とっても助かりました。」とお礼の言葉をいただいたそうです。イチジクは柔らかいため、出荷できるものは少ない。しかし、このように活用することで、貢献できるんだと感じ、嬉しかったし、やってよかったと理事長は思ったとのこと。

さらに農家の女性部会も、ジャムやゼリーを作り始め、さらに「組合で講習会していますか」という問い合わせがありました。女性部会だけではなく、JA全農ふくれん等、こうやって繋がりが出来て、そこからどんどん人の繋がりが広がっていくのが、とよみつ姫を作ってよかったことかもしれません。

福岡県菓子工業組合

代表理事：丸山 道和

住所：福岡市中央区春吉3丁目15番30号

TEL：092-761-1393 fax：092-761-1406